

○ものの燃え方と空気

P24・P25 まとめてみよう解答

① (1) ア. 酸素 イ. ちっ素 ウ. 二酸化炭素

(2) 酸素

(3) 二酸化炭素

(4) 二酸化炭素

② ア (ものが燃えた後の空気の割合は、ものを燃やす前と比べて、酸素の体積の割合は減り、二酸化炭素の体積の割合は増えている。)

③ イ

理由の例 かんの下の方のイに穴を空ければ空気が入れかわるので、酸素が加えられて火が燃え続ける。上の方のアに穴を空けても、イに比べて全体の空気が入れかわりにくい。)

※キャンプファイヤーについてもたがいちがいに組んで、空気の通り道を作ることよく燃える。

○人や動物の体

P44・P45 まとめてみよう解答

① (1) ア. 肺 イ. 心臓 ウ. かん臓 エ. 胃 オ. じん臓 カ. 小腸 キ. 大腸

(2) 血液中に (酸素) を取り入れ、(二酸化炭素) を出している。

(3) 消化液

(4) イ

② (1) 細かくかみくだくこと

(2) 例 だ液がある、ない以外の条件をすべて同じにするため。

(3) でんぷんが、だ液によって別のものに変化したこと。

③ 閉め切った部屋では、石油ファンヒーターの使用や呼吸によって部屋の中の酸素が使われて減ってしまう。そのため、通常の割合で酸素がふくまれる外の空気と入れかえる必要があるから。

○植物の養分と水

P60・61 まとめてみよう解答

① (1) ヨウ素液

(2) イ. できている。 ウ. できていない。

(3) 植物の葉に日光が当たるとき。

② (1) くき (や葉) の中の細いくだ

(2) 蒸散

③ ア

理由の例 葉のおおいをした部分には、日光が当たらないのででんぷんができない。おおいをしていない部分には、日光が当たりでんぷんができるので、ヨウ素液で青紫色に変化する。